

【4-7 評価シート エビデンス総体】

診療ガイドライン	画像臨床重要課題3: Stage I・II乳癌術前に対する全身検索の意義
対象	Stage I・II乳癌の術前
介入	CT,PET,PETCTなどの全身検索を施行する
対照	全身検索を施行しない(局所病期診断のみ)

エビデンスの強さはRCTは“強(A)”からスタート、観察研究は弱(C)からスタート
 * 各ドメインは“高(-2)”、“中/疑い(-1)”、“低(0)”の3段階
 ** エビデンスの強さは“強(A)”、“中(B)”、“弱(C)”、“非常に弱(D)”の4段階
 *** 重要性はアウトカムの重要性(1~9)

エビデンス総体

アウトカム	研究デザイン/ 研究数	バイアス リスク*	非一貫性 *	不精確*	非直接性 *	その他(出版バイアスなど)*	上昇要因(観察研究)*	リスク人数(アウトカム率)						効果指標(種類)	効果指標統合値	信頼区間	エビデンスの強さ**	重要性***	コメント
								対照群分母	対照群分子	(%)	介入群分母	介入群分子	(%)						
全生存期間の改善								NA	NA	NA	NA	NA	NA					9	
遠隔転移巣の検出	症例対照研究	0	0	-1	-1			NA	NA	NA	26	1018	2.6				非常に弱(D)	8	
被曝の増加								NA	NA	NA	NA	NA	NA					7	
偶発性病変の検出	症例対照研究	0	0	-1	-1			NA	NA	NA	15	521	2.9				非常に弱(D)	6	

コメント(該当するセルに記入)

部位別CTの文献データは除外した